

資料-2 海部会10年間の活動概要

年度	日付	分類	会議名	参加人数	概要
平成23年度	10月12日	WG海	第1回海の意見交換WG	9	【意見交換】 ○漁業関係者、企業等の巻き込み方に関する意見・提案 ○市民の巻き込み方に関する意見・提案 ○やってみよう課題(案)について
平成23年度	12月15日	WG海	第2回海の意見交換WG	19	【意見交換】 ○西三河支部漁協組合長との意見交換 ○海地域等における懇談会メンバーと海の民(漁民)との連携方法
平成23年度	2月16日	WG海	第2回海の意見交換WG	10	【意見交換】 ○ごみ・流木調査について ○生きもの調査について
平成24年度	4月21日	WG海	第1回海部会WG	資料なし	【その他】 ○矢作川ヨシ植え作業
平成24年度	7月5日	WG海	第2回海部会WG	12	【意見交換】 ○平成24年度の行動計画とその具体化 ○漁協連携や進め方などについて
平成24年度	7月7日	WG海	第3回海部会WG	資料なし	【その他】 ○三河湾環境再生プロジェクト「海の観察会」参加
平成24年度	8月12日	WG海	第4回海部会WG	17	【現地視察】 ・矢作川流域圏の海地域一帯を視察 ・矢作川河口部左岸(西尾市側) ・一色衣崎海岸 ・吉良歴史民俗資料館 ・東幡豆漁港 ・矢作川河口部右岸(碧南市側) ・人工干潟(おさかな広場西側) ・(経由)矢作古川河口部・吉田海岸 ・吉良ワイキキビーチ
平成24年度	9月8日	WG海	第5回海部会WG	資料なし	【その他】 ○22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 答志島奈佐の浜海岸清掃
平成24年度	11月5日	WG海	第6回海部会WG	14	【意見交換】 ○ゴミ、流木の課題について ○生き物調査について ○海と人の絆再生(アクセス改善)について
平成24年度	12月11日	WG海	第7回海部会WG	24	【意見交換】 ○課題の今後の対応について ○その他の課題の取扱いについて ○次年度以降の活動方針、流域連携テーマについて
平成25年度	5月20日	WG海	第8回海部会WG	20	【意見交換】 ○今年度の海部会WGの活動方針、活動内容について
平成25年度	6月22日	WG海	第9回海部会WG	14	【意見交換】 ○今年度の海部会WGの活動計画 ○ごみ・流木調査プレ調査の実施方針について
平成25年度	7月20日	WG海	第10回海部会WG	13	【現地調査】 ○ごみ・流木プレ調査 -佐久島白浜海岸-
平成25年度	8月5日	WG海	第11回海部会WG	17	【現地調査】 ○生き物調査 -東幡豆町天然干潟、西浦地区人工干潟-
平成25年度	9月9日	WG海	第12回海部会WG	21	【現地調査】 ○三河湾 水質調査(水温、塩分、DO、クロロフィル)
平成25年度	9月27日	WG海	第13回海部会WG	9	【現地調査】 ○ごみ・流木調査)本調査 -矢作川左岸 14.5K付近- 9月中旬の台風に伴う出水によって堆積したごみ・流木
平成25年度	10月7日	WG海	第14回海部会WG	14	【現地調査】 ○干潟生き物調査 -矢作川河口干潟(0.6K付近左岸-
平成25年度	11月27日	WG海	第15回海部会WG	21	【現地視察】 ○矢作ダムの流入土砂の状況 ○土砂受入地の榊野地区の受入状況
平成25年度	12月26日	WG海	第16回海部会WG	15	【意見交換】 ○H25年度の活動とりまとめ ○次年度の活動方針
平成26年度	5月19日	WG海	第17回海部会WG	18	【意見交換】 ○今年度の活動計画について ○市民企画会議からの報告、流域連携テーマの担当者について ごみ・流木:伊勢・三河湾流域ネットワーク)井上氏 土砂:大阪大学)青木座長(名城大学)鈴木副座長 木づかい:東幡豆漁協)石川組合長
平成26年度	6月15日	WG海	第18回海部会WG	30	【現地調査】 ○ごみ・流木調査本調査=西の浜海岸 ※22世紀奈佐の浜プロジェクト「西の浜エクスカージョン」との同時開催
平成26年度	7月22日	WG海	第19回海部会WG	21	【意見交換】 ○ごみ・流木調査の結果と今後の進め方 ○子供の干潟体験イベント 【講義】 ○干潟・浅場造成に関する検討状況(三河港湾事務所) ○三河湾環境再生プロジェクト行動計画(名城大学 鈴木副座長)
平成26年度	8月9日	WG海	第20回海部会WG	5	【その他】 ○東幡豆漁業組合主催の干潟観察会に参加(8/12にも開催)
平成26年度	9月5日	WG海	第21回海部会WG	13	【現地視察】 ○鳥類から見る海の調査 -衣崎漁港、矢作古川河口-(西三河野鳥の会 高橋氏) 【意見交換】 ○鳥類から見る海の調査の感想 ○干潟観察会の結果
平成26年度	10月11日	WG海	第22回海部会WG	13	【現地調査】 ○佐久島白浜海岸でのごみ・流木調査 ※愛知県主催「佐久島の海岸でわくわくビンゴ&アート体験」との同時開催
平成26年度	11月19日	WG海	第23回海部会WG	20	【意見交換】 ○愛知県)西浦人工干潟の土壌改善に向けた情報提供 ○三河湾干潟造成に向けた検討
平成26年度	12月17日	WG海	第24回海部会WG	15	【意見交換】 ○愛知県)三河湾の海底ゴミ、生き物調査について ○三河湾干潟造成に向けた検討

年度	日付	分類	会議名	参加人数	概要
平成27年度	6月6日	WG海	第25回海部会WG	20	【意見交換】 ○ごみ・流木問題の活動方針について ○豊かな海の生物調査の活動方針について ○海と人との絆再生の活動方針について ○干潟・ヨシ原再生の活動方針について
平成27年度	8月20日	WG海	第26回海部会WG	19	【意見交換】 ○山部会との合同WGについて ○造成干潟のモニタリングについて 造成後の地形変遷の計測方法、市民への啓発方法について
平成27年度	9月13日	WG海	第27回海部会WG	4	【その他】 ○海のいきもの調査隊(西尾市)への参加
平成27年度	12月25日	WG海	第27回海部会WG	16	【意見交換】 ○干潟・ヨシ原再生について 矢作川における河道掘削で生じる土砂を干潟造成に活用 ○ごみ・流木の問題 ごみマップによる情報共有) ○海と人との絆再生 『砂の駅的具体化』について ○豊かな海の生物調査について 造成干潟における生物モニタリング調査の時期、活動主体について
平成28年度	4月27日	WG海	第30回海部会WG	16	【意見交換】 ○活動計画について 【現地視察】 ・矢作ダム堆砂砂を利用した造成干潟(東幡豆)
平成28年度	6月21日	WG海	第31回海部会WG	18	【意見交換】 ○宍道湖の漁獲回復に関する事例紹介 ヤマトシジミの漁獲減少に対する対策 ○海の水質調査について ○「奥矢作森林フェスティバル」への参加について 東幡豆漁協石川組合長 海の生き物展示
平成28年度	11月2日	WG海	第32回海部会WG	26	【意見交換】 ○東幡豆干潟造成箇所のモニタリング調査結果報告 ○矢作川河口干潟造成箇所のモニタリング調査結果報告 ○川ごみ・海ごみ対策について JEAN、全国川ごみネットワークから近年のごみ問題について話題提供
平成28年度	12月20日	WG海	第33回海部会WG	16	【意見交換】 ○西浦での矢作ダム砂を使った試験区の経過(愛知県水産試験場) ○小学生向けゴミの学習プログラムの紹介(愛知県資源環境推進課) ○矢作ダムの直下で実施されている給砂実験の紹介
平成29年度	6月24日	WG海	第34回海部会WG	19	【現地調査】 ○藤前干潟の清掃活動の参加
平成29年度	8月21日	WG海	第35回海部会WG	19	【講義】 ○鳥と海の世界について(西三河野鳥の会 高橋氏) 【現地視察】 ○トンボロ干潟の造成箇所の確認 ○鳥の観察
平成29年度	12月13日	WG海	第36回海部会WG	20	【意見交換】 ○海の栄養塩に関する最近の問題について(鈴木副座長) アサリの漁獲量の減少の要因に関する情報共有 ○水質浄化に関する最近の研究事例(井上氏)
平成30年度	7月30日	WG海	第37回海部会WG	20	【現地視察】 ○吉田海岸のアサリ漁場(吉田漁業協同組合 石川組合長) 【意見交換】 ○愛知県水産試験場の調査結果の概要説明(石田氏) アサリの減少と陸域から供給される栄養塩の関係について ○合同部会の開催について
平成30年度	10月24日	WG海	第38回海部会WG	19	【現地視察】 ○吉田海岸のアサリ漁場の現地視察(吉田漁業協同組合 石川組合長) 【意見交換】 ○アサリの漁獲量の減少と栄養塩の関係性 ○海部会の9年間のまとめについて
平成30年度	12月19日	WG海	第39回海部会WG	17	【意見交換】 ○矢作川浄化センターの管理運転による海への影響 ○三河湾で不漁となったアサリの餌となるケイ藻のいま(井上氏) ○9年間のまとめ
平成23年度	7月2日	勉強会	第3回勉強会(海地域)		【現地視察】 ○一色干潟の見学 ○人口干潟(一色さかな広場西側海岸)の見学 ○矢作川干潟再生箇所の見学 ○矢作川浄化センター放流渠の見学
平成24年度	12月11日	勉強会	第9回勉強会	27	【講義】 ○技術市民から見た海の課題と対策技術案(伊勢三河湾流域ネットワーク 井上氏) ○三河湾の夏期における魚介類資源の現状(愛知県水産試験場 蒲原氏) ○三河湾における環境問題とその対応(名城大学 鈴木副座長)
平成27年度	9月25日	WG合同	第28回海部会WG (山部会WGとの合同)	28	【意見交換】 ○漁業組合、漁業者の方々との懇談 →漁業関係者から干潟、後継者不足等の漁村が抱える問題についての情報提供 【現地視察】(9/26) ○トンボロ干潟周辺踏査 トンボロ干潟～前島を踏査し、ごみ・流木の状況を把握 矢作ダムの堆積砂を用いた造成干潟の現況観察(形状把握のためのリングの埋設)
平成30年度	8月24日	勉強会	合同部会	45	【発表テーマ】 ○アサリはなぜ減少したのか?(名城大学 鈴木氏) ○シジミ、アサリを増やす森と里からの湧水(伊勢・三河湾流域ネットワーク井上氏) ○矢作川本川の水質と流域構造を知ろう!(大同大学 吉川氏) ○矢作川中流域の水質を知ろう!(豊田市矢作川研究所白金氏データ) ○森林が変化すると水質はどう変化するか?(東京大学 蔵治氏)